

「カレー」のレシピから「抽象」を学ぶ

SPI Japan2020

JASPIC 関西分科会

2020年10月16日

本講演を始める始める前に

本講演では皆さんに考えてもらう**個人ワーク**をかんがえています。

紙とペンを用意して、いただけるとより理解が深まると思いますので
ご協力のほどよろしくお願いいたします。

課題提起について

【課題①】

世の中には下記事例のような様々な考え方や見え方が存在する。
そのためか、同じものを見ている、言っているにもかかわらず話し合いを行くと、「理解できない」ことや「かみ合わない」ことがあり、話が空中分解することも多い。

事例：

- ・研修をしたアンケートに「自分の直接に関係ないので意味がない研修だった」という意見をもらった
- ・さまざまな事例からプロセス設計をしたが、「このプロセスはよくわからない。」と言われた
- ・顧客の要件を聞いて設計を行ったのに、「このようなことを頼んでない！」と言われた

→ 「構造化」「抽象化」して物事を見る必要があるのでは？

課題提起について

【課題②】

物事の本質は一つであるにもかかわらず、その具体的事象をきりがないほど上げ、結果的に物事をわかりにくくしている事象があふれている。

事例：

- ・「なぜなぜ分析」を行って問題の真相を見ようとしたが、問題が発散して、結果的に何をしたいのかわからない結果がでてしまった
- ・「モラハラ」「アルハラ」「エアハラ」など、本質は一つだが、具体的に上げてはきりがないハラメントの種類がある
- ・「飲酒運転」「わき見運転」「スマホながら運転」「居眠り運転」「高齢者の運転」など、制限をかけたい本質は一つだが、無駄に分けて言葉遊びをしている。

→ 「構造化」「抽象化」して物事を見る必要があるのでは？

構造化・抽象化の意味

【構造化】

- ・ひとつの対象を、一定の規則に従って要素に分解すること

【抽象化】

- ・具体的な行動や構造的要素をまとめて意味づけすること。
- ・対象から注目すべき要素を重点的に抜き出して他は無視する方法。

上記はプロセスや商品設計するうえで重要な考え方である。

- ・ 構造化：一定の規則を考えること
- ・ 抽象化：注目すべき要素を意味づけする

これができないと・・・

(事例)

- ・モグラたたきのようなチェックリストを作って開発が終わらない
- ・オブジェクトとクラスが分からず、アーキテクチャ構造複雑になる
- ・目的なのか手段なのかわからなくなり、仕様や設計が固まらない

ワークショップの目的

・構造化、抽象化の概念を理解し、ワークショップを通じて実践してもらうことで、参加者に、以下の思考能力を高めてほしい

- ・物事の理解を深める。
- ・バリエーションを生み出す
- ・本質を取り出して、余計なものを捨てている。（単純なもの）
- ・許容範囲が広がる
- ・考えてどうするの？と意識をつける
- ・シンプルな設計を心掛ける
- ・認知科学的にいうと、知識のネットワーク構造を作り出す
- ・効率よく物事を吸収する
- ・認識フレームを作り出す

→結果的に、課題提起①や②について自己解決できる開発者になる

ワークショップの内容

ワークショップの内容について知りたい方は、

- ・ JASPIC関西分科会まで

ワークショップで伝えなかったこと

①同じものを見ている、言っているにもかかわらず話し合いを行うと、「理解できない」ことや「かみ合わない」ことがあり、話が空中分解することも多い。

→当事者どうしの「目的」「経験からくる仮説」があっていない。

②物事の本質は一つであるにもかかわらず、その具体的事象をきりがないほど上げ、結果的に物事をわかりにくくしている事象があふれている。

→「説明を受ける相手」次第で、具体的記述が増えている。

今回の演習から、

- ・プロセス＝「失敗をしないための体験談を**構造的**に説明しているもの」
- ・ただし「説明を受ける相手」の「目的」や「経験値」が異なるため、手段の「Why」を考え**抽象的**に解釈し、アレンジしてさらに成功をしてほしい。

JASPIC 関西分科会の紹介

- 活動方針

組込開発プロセス、派生開発、アジャイル、SPI/SQAなどソフトウェアのプロセスや技術に興味があり、特に関西での会合であれば参加しやすい方(最近はZOOMでの会合なので、どこでもOK)。話したいテーマの持ち込み、社内で解決できない課題相談も可能です。

- 2020年度の活動

「ソフトウェアをソフトウェア開発者以外の人に伝える」をテーマに、「ソフトウェア」について、ソフトウェア開発者以外の視点との差を考えながら理解を深める。

- 2020年度の活動概略

- 各月に実施 (約9回程度) 14:00~17:00
- 開催場所は、現在ZOOM、コロナが収まれば関西で会合。
- JASPIC内の情報共有(20分)/話したいテーマ(140分)を議論する。